

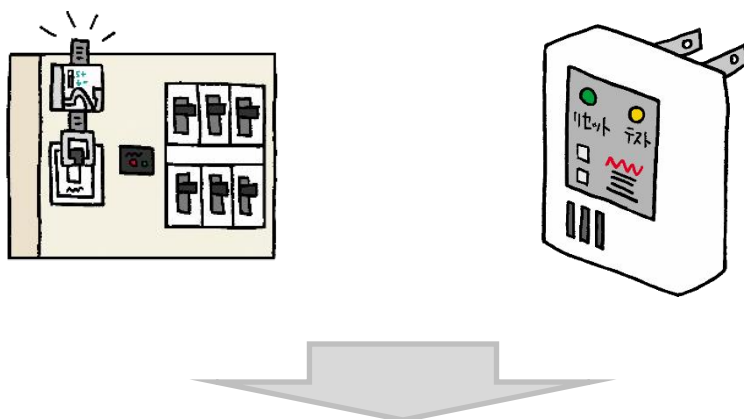
【令和7年度 感震ブレーカー設置費補助金のご案内】

ご存じですか？

地震による火災の過半数は、

“電気が原因”という事実。

⚡ 電気火災対策には「感震ブレーカー」が効果的です！
市では、自治会における感震ブレーカーの普及活動を支援しています！



⚡ 感震ブレーカーを普及させ、
地震時の“延焼火災”を防止しましょう！

○感震ブレーカーとは？

地震時に「震度5強以上」の揺れを感知したときに、
分電盤のブレーカーを作動させて電気を自動的に止める機器です。

◆必要性その①

○本市の地域特性

平成20年度に「地震による地域危険度測定調査」を行った結果、本市は延焼火災の危険性の高い地域（延焼クラスター[※]）が広がっていることが分かりました。

大地震発生に備えて、火災の発生を防ぐ対策が急務となっています。

※「延焼クラスター」とは、大規模地震時に同時多発的に火災が発生し、消火活動ができず、放置された場合、その範囲内の建物全てが、焼失してしまう可能性がある建築群になります。

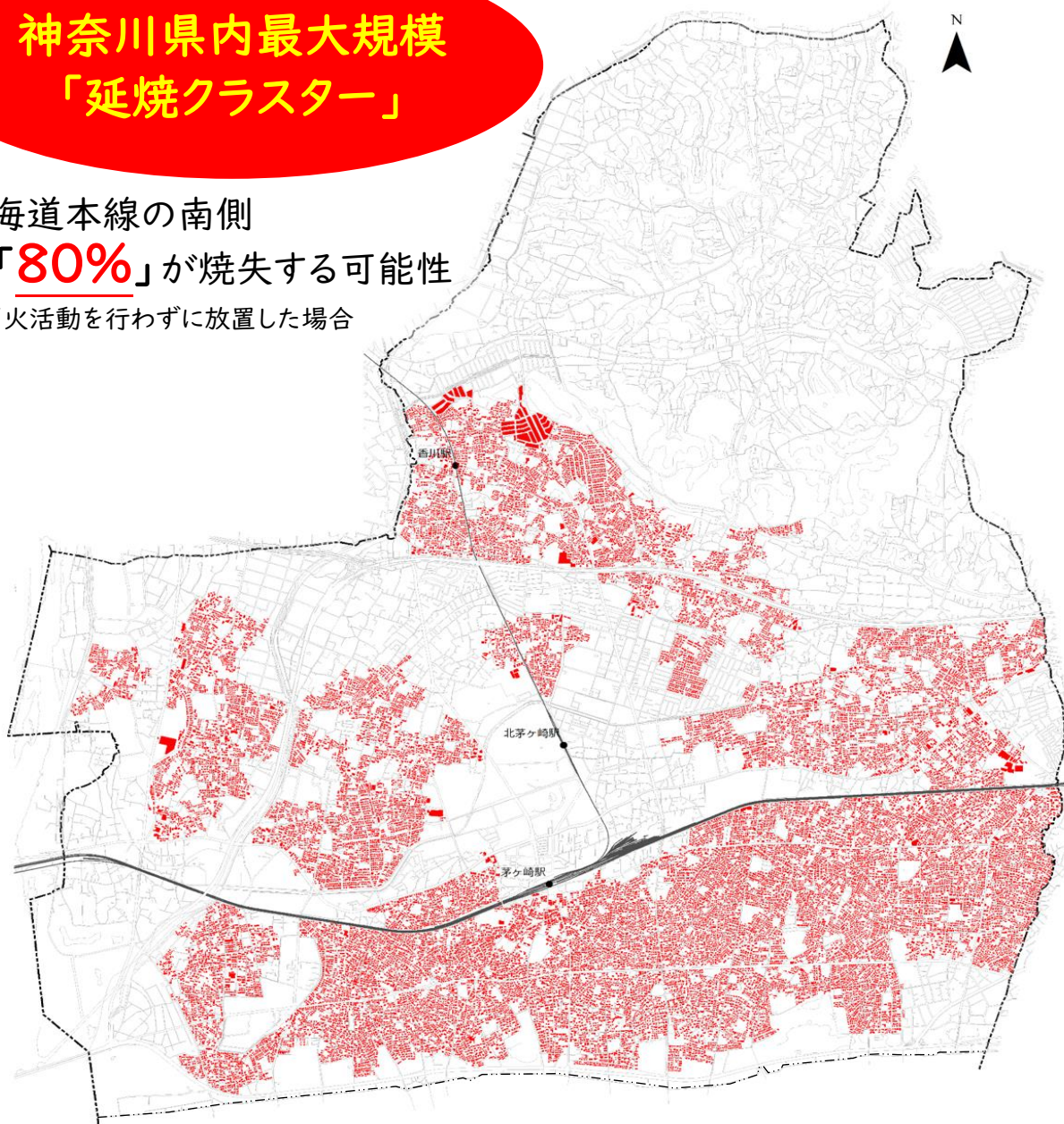
※下図の色が付いている建物群が 500 棟以上で構成される「延焼クラスター」を示しています。

神奈川県内最大規模 「延焼クラスター」

東海道本線の南側

約「**80%**」が焼失する可能性

※消火活動を行わずに放置した場合



図：茅ヶ崎市延焼クラスター（延焼運命共同体）

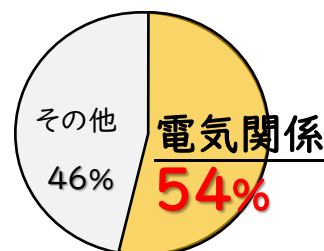
◆必要性その②

○地震時の出火原因の過半数が電気による火災

- ・阪神淡路大震災以降、地震で発生した火災のうち、
出火原因が特定されている火災の過半数が、電気による火災

[電気火災発生例]

- ①電気器具に可燃物が接触して起こる火災
- ②停電から、電気が復旧した際に発生する通電火災



図：東日本大震災における火災の発生原因

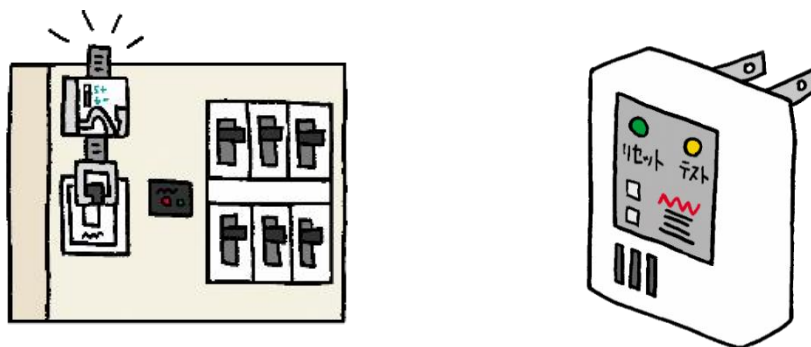
●地震時の出火を抑えるには、「感震ブレーカー」が重要！

- ・感震ブレーカーは震度5強以上の強い揺れを感知した際に、分電盤のブレーカーを
作動させて、ご自宅への電気の供給を自動的に遮断する機器です。

♣市では、自治会における感震ブレーカーの普及活動を支援しています。

- ・自治会内で感震ブレーカーの設置希望者を募り、補助対象の感震ブレーカーを購入する際は、市から補助金を受けることができます。

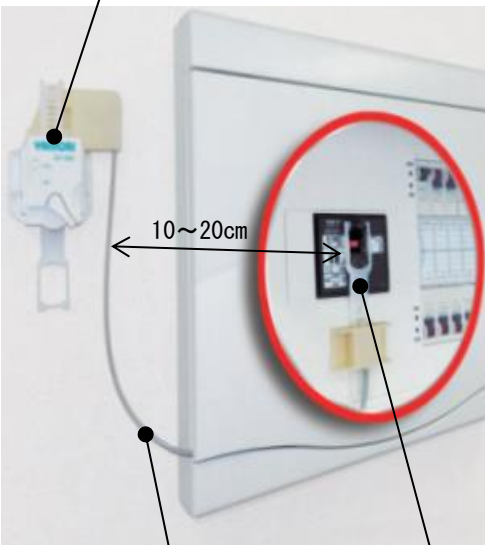
補助対象の「簡易型」感震ブレーカー



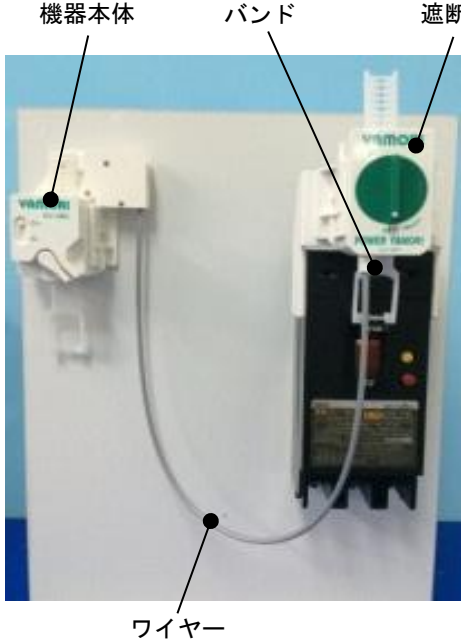
※一般財団法人日本消防設備安全センターが実施する消防防災製品等推奨制度の推奨品

→補助対象機器一覧は、P.4～7を参照

●補助対象機器一覧（分電盤に設置するタイプ）

機器番号	①	②
機種名	ヤモリ	ヤモリ・デ・セット
設置箇所	分電盤	壁+分電盤
機器写真		
参考価格 ※1	3,080 円	5,830 円
自己負担額	1,080 円 ☺ <u>もっとも安価</u>	2,830 円
遮断のタイミング	揺れを感知後すぐに遮断	揺れを感知後すぐに遮断
寸法 (mm) 幅×高さ×厚み	機器本体:66×145×55	機器本体:90×150×55 ワイヤー長さ:480
設置方法	①機器本体を両面テープで分電盤に貼付ける ②付属のバンドをブレーカーレバーにひっかけて設置	①両面テープで機器本体を壁に、バンド部分を分電盤に貼付ける ②付属のバンドをブレーカーレバーにひっかけて設置
特徴	☺ <u>設置が簡単</u> ☹ 蓋付きの分電盤の場合、 <u>蓋が閉まらない</u> （動作に影響はありません）	☺ <u>設置が簡単</u> ☺ 機器本体とバンドをワイヤーで繋いで分離し、蓋付きの <u>分電盤の蓋がほぼ閉まる</u> ☹ 機器本体を両面テープで壁に貼り付けるため、土壁や砂壁等、 <u>壁の材質によっては設置できない</u>
累計設置実績	約62%（第①位）	約7.2%（第③位）

※1 参考価格は変動する場合があります。価格の変動があった場合、市のホームページを随時更新してまいります

③	④
パワーヤモリセット	ピオマ
壁+分電盤	壁+分電盤
 機器本体 バンド 遮断機 ワイヤー	 機器本体 バンド 遮断機
9,570 円	10,780 円
6,570 円	7,780 円
	☺ <u>比較的高価</u>
揺れを感知後すぐに遮断	揺れを感知して3分後に遮断
機器本体:90×150×55 遮断機:66×150×55	機器本体:62×87×47 遮断機:67×67×31
①両面テープで機器本体を壁に、遮断機を分電盤に貼付ける ②遮断機の手バンドをブレーカーレバーにひっかけて設置	①機器本体を木ネジで壁に取り付け、遮断機を両面テープで分電盤に貼付ける ②遮断機の手バンドをブレーカーレバーにひっかけて設置
☑設置が簡単 ☑契約アンペア 75A 以上等 <u>ブレーカーレバーが硬いものにも使用できる</u> ☹蓋付きの分電盤の場合、 <u>蓋が閉まらない</u> (動作に影響はありません) ☹機器本体を両面テープで壁に貼り付けるため、土壁や砂壁等、壁の <u>材質によっては設置できない</u>	☑遮断まで3分の猶予があり、<u>避難時の照明が確保</u>できる ☑遮断後も機器本体が7分間光るため、<u>分電盤周囲の明かりが確保</u>できる ☹蓋付きの分電盤の場合、 <u>蓋が閉まらない</u> (動作に影響はありません) ☹機器本体をネジで壁に取り付けるため、 <u>壁に穴があく</u>
約0%	約0.8%

ので、最新の価格は市のホームページにてご確認ください。

●補助対象機器一覧(アース付き(もしくは三端子付き)コンセントに設置)

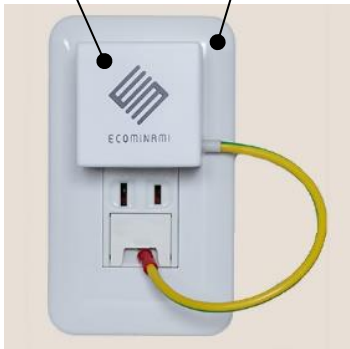
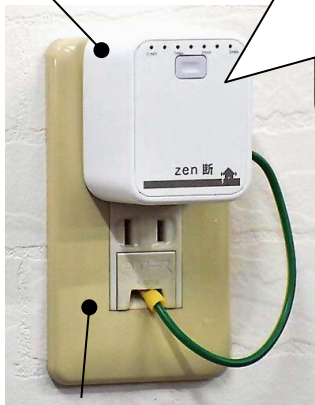
機器番号	⑤	⑥	⑦
機種名	Ki 感震センサー (アース線タイプ)	Ki 感震センサー (三端子タイプ)	震太郎
設置箇所	アース付きコンセント	三端子コンセント	アース付き or 三端子コンセント
機器写真	アース付きコンセント 機器本体  アース端子 アース線	三端子コンセント  機器本体	三端子コンセント (アース付きにも対応可能)  機器本体
参考価格 ※1	7,040 円	7,480 円	10,780 円
自己負担額	4,040 円	4,480 円	7,780 円 ☺比較的高価
遮断のタイミング	揺れを感知して 3 分後に遮断	揺れを感知して 3 分後に遮断	揺れを感知して 3 分後に遮断
寸法 (mm) 幅×高さ×厚み	機器本体:30×110×40	機器本体:30×110×40	機器本体:62×90×32
設置方法	①機器本体を木ネジ(壁が石膏ボードの場合アンカー+木ネジ)で壁に取り付ける ②アース端子にアース線を設置し、コンセントにプラグを差し込む	①機器本体を木ネジ(壁が石膏ボードの場合アンカー+木ネジ)で壁に取り付ける ②三端子コンセントにプラグを差し込む	①三端子コンセントにプラグを差し込むか、アース端子にアース線を設置し、コンセントにプラグを差し込む
特徴	🔴遮断まで3分の猶予があり、<u>避難時の照明が確保</u>できる ☹機器本体をネジで取り付けるため、<u>壁に穴があく</u>	🔴遮断まで3分の猶予があり、<u>避難時の照明が確保</u>できる ☹機器本体をネジで取り付けるため、<u>壁に穴があく</u>	🔴遮断まで3分の猶予があり、<u>避難時の照明が確保</u>できる 🔴壁にネジで取り付ける必要がないため<u>壁に穴があかない</u>
累計設置実績	約4.2%	約0.4%	約3.6%

※1 参考価格は変動する場合があります。価格の変動があった場合、市のホームページを随時更新してまいります

※2 コンセントに設置するタイプの感震ブレーカーは、震度5強以上の強い揺れを感知すると疑似的に漏電を発生
ご家庭のコンセントをご確認いただき、アース付きや三端子付きコンセントに、空きがあれば取り付けることがで

するタイプ)

令和7年4月より、コンセントタイプの良い点を集めた新機器が補助対象機器に変わりました。比較的安価で、遮断までの時間を0秒～3分の間で30秒ごとに設定でき、設置も簡単です。是非、ご検討ください。

⑧	⑨	⑩
一発遮断	瞬断	ZEN断
アース付きコンセント	アース付きコンセント	アース付きコンセント
機器本体 アース付きコンセント 	機器本体 アース付きコンセント 	機器本体  アース付きコンセント
6,380 円	6,380 円	6,380 円
3,380 円	3,380 円	3,380 円
☺コンセントタイプでは安価	☺コンセントタイプでは安価	☺コンセントタイプでは安価
揺れを感知後すぐに遮断	揺れを感知後すぐに遮断	揺れを感知して0秒～3分の間に遮断
機器本体:56×74×36	機器本体:45×45×32	機器本体:50×60×33
①機器本体を木ネジで壁に取り付ける ②アース端子にアース線を設置し、コンセントにプラグを差し込む	①機器本体裏面の両面テープの剥離紙を剥がす ②アース端子にアース線を設置し、コンセントにプラグを差し込む	①機器本体裏面の両面テープの剥離紙を剥がす ②アース端子にアース線を設置し、コンセントにプラグを差し込む
☹機器本体をネジで取り付けるため、 <u>壁に穴があく</u>	☹壁にネジで取り付けが必要がないため <u>壁に穴があかない</u>	☺遮断までの時間を0秒～3分の間で30秒ごとに設定でき、 <u>避難時の照明が確保</u> できる ☹壁にネジで取り付けが必要がないため <u>壁に穴があかない</u> ☺上部のボタンを3秒間押し続けると <u>動作をキャンセル</u> できる
約0%	約21.8% (第②位)	新機器

ので、最新の価格は市のホームページにてご確認ください。

させ、分電盤の漏電ブレーカーを動作させることにより、ご自宅への電気の供給を遮断します。きます。

●補助概要

申請者	自治会※申請は個人ではなく、自治会ごとになります
申請要件	既設建築物に簡易タイプの感震ブレーカーを設置
対象製品	補助対象機器一覧をご確認ください (P.4~7参照)
市補助額	本体価格の 2/3 (上限 3,000 円)
申請期間	令和7年4月下旬~令和8年1月30日
申請先	茅ヶ崎市役所 本庁舎3階 都市政策課

●本冊子・申請書類について

本冊子及び申請書類は、市のホームページからダウンロードができます。

○茅ヶ崎市ホームページからの場合

<http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/index.html> (ホームページ URL)
URL から検索のうえ、下記の案内に従ってサイト内ページをご確認ください。

【茅ヶ崎市ホームページ】⇒【市政情報】⇒【まちづくり】
⇒【都市防災(防災まちづくり)】⇒【感震ブレーカー等設置費補助金のご案内】

○「感震ブレーカー等設置費補助金のご案内」へ直接アクセスする場合

URL もしくは二次元コードから web にアクセスください。

(携帯サイト二次元コード)



●手続きの流れ

申請方法

●都市政策課窓口へ直接提出もしくは、郵送

A：申請書

“本紙最終ページ掲載紙”もしくは“茅ヶ崎市 HP”よりダウンロード
※茅ヶ崎市 HP→[サイト内検索]感震ブレーカー と入力

B：見積書

自治会で販売店より取得

申請の流れ

① 申請 (申請最終~~×~~切：令和8年1月30日)

→A に必要事項を記入のうえ、B と併せて市へご提出ください。



申請時点では、まだ機器を購入しないでね～!



② 交付決定

C. 交付決定通知書 (自治会で保管してください)

D. 感震ブレーカー設置費補助金請求書

(自治会の口座情報等を記載した上で、市に提出してください)

E. 実績報告書 (機器設置後に提出していただく書類です)

→交付決定後 C,D,E の書類を市から郵送いたします。

上記書類を受領した後に、自治会で機器を購入し、設置希望者へ配布してください。



③ 機器設置後

E. 実績報告書

F. 設置者名簿 (設置者の氏名、住所、機器名称を記載)

G. 領収書のコピー (購入した際の領収書)

→設置希望者が設置完了後、E,F,G を市へ提出お願いします。

(提出~~×~~切：令和8年2月27日)

●感震ブレーカー設置時注意事項

① 夜間避難時の照明の確保が必要

☞停電時に点灯する非常灯の設置や、寝室に懐中電灯等の常備が必要になります。
また、家屋内を安全に避難するため、家具転倒防止を同時に行うことも有効です。
(感震ブレーカーが作動すると家屋内すべての電気が遮断されるため)

② 常時電源が必要な機器を使用している場合は、補助電源が必要

☞常時電源が必要な生命維持に関わる医療器具等を使用している場合は、器具の動作を確保するため、補助電源を用意する必要があります。

③ 太陽光発電等を設置、ホームセキュリティへ加入している場合は確認が必要

☞太陽光発電等の充電設備がある場合は、設備を設置した業者に感震ブレーカーの設置について確認が必要です。また、ホームセキュリティに加入している場合は、設置作業を行う前に警備会社へ連絡が必要です。

④ 感震センサー内蔵タイプの分電盤を設置している

☞簡易型感震ブレーカーの設置は不要です。

スマホのライトが非常灯の替わりになるので、使い方を確認しておくのも有効だよ～



⑤ 自宅に設置可能か確認のうえ申し込みをする

☞感震ブレーカーをお渡した後の返品・返金はできません。(製品の不良に伴う交換は可)
機器の設置や設置後のあらゆる事故等について、市・自治会は一切の責任を負いかねます。

●設置について(原則は、各自で設置)

【シルバー人材センター】

ご自身で設置が難しい場合...

○シルバー人材センターで設置を依頼することが可能です。(565円/個)

○依頼する場合は、自治会にて取りまとめの上、シルバー人材センターへ申込みをして下さい。

【公益社団法人 茅ヶ崎市シルバー人材センター 連絡先】 TEL:0467(85)7425

※時期によっては、設置作業までにお時間がかかる場合があります。

●その他のお問い合わせ

茅ヶ崎市 都市政策課 都市政策担当

TEL:0467(81)7181(直通)

FAX:0467(57)8377

MAIL:toshiseisaku@city.chigasaki.kanagawa.jp

直通電話が使えるようになりました～
お気軽にお問い合わせ下さい。



第1号様式（第3条、別表関係）

補助金交付申請書

記入不要です

年 月 日

（宛先）茅ヶ崎市長

記入箇所

住所又は所在地

茅ヶ崎市●●町●●

申請者

●●自治会 会長 ●● ●●

電話 0467- (●●) -●●●●

以下、記入不要です

年度感震ブレーカー設置費補助金を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

1 補助事業の目的及び内容

目的 大規模地震時の通電火災の発生と延焼を防止すること

内容 自治会内で希望者を募り、感震ブレーカーを設置する事業

2 補助事業の着手及び完了の予定期日

年 月 日から 年 月 日まで

記入不要です

3 交付申請額

円

記入不要です

4 交付申請額の算出方法

別紙のとおり

見積書のことです

5 補助事業費の経費の配分及び経費の使用方法

感震ブレーカーの設置費用

本書類は、自治会が販売店より取得し、市へ提出する書類です。
市の参考価格は、平和防災(株)より取得しております。
(住所:茅ヶ崎市赤羽根1561 電話:0467-53-3773)

見本例

令和●●年●●月●●日

御 見 積 書

●●●自治会 会長 ●●●●●様

会長宛として下さい

年 月 日付 貴 号による
ご照会に対し下記の通り御見積申し上げます。
何卒ご検討の上、ご注文賜り度お願い致します。

●●●●●株式会社
代表取締役 ●●●●●

合計金額 ￥ 337,150-

本 社 〒253-0000 茅ヶ崎市〇〇-〇-〇
営 業 所 〒253-0000 茅ヶ崎市〇〇-〇-〇
TEL 0467-〇〇-〇〇
FAX 0467-〇〇-〇〇

件 名	感震ブレーカー
納入場所	別途お打合せ
納 期	別途お打合せ
御支払条件	
見積有効期限	3ヶ月
備 考	

担当: 〇〇

摘 要	数 量	単 価	金 額
感震ブレーカー			
ヤモリ GV-SB1 (@2,800) (消費税込)	100台	3,080	308,000
ヤモリ・デ・セット (@5,300) (消費税込)	5台	5,830	29,150
小計			337,150
合 計			¥337,150

<備考>

補助金交付申請書

年 月 日

（宛先）茅ヶ崎市長

住所又は所在地

申請者 氏名

電話 ()

令和7年度感震ブレーカー設置費補助金を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

1 補助事業の目的及び内容

目的 大規模地震時の通電火災の発生と延焼を防止すること

内容 自治会内で希望者を募り、感震ブレーカーを設置する事業

2 補助事業の着手及び完了の予定期日

年 月 日から 年 月 日まで

3 交付申請額 円

4 交付申請額の算出方法

別紙のとおり

5 補助事業費の経費の配分及び経費の使用方法

感震ブレーカーの設置費用

切り取り線